

ENOKI

えのき



みんな集まれ釣り大会

6月17日(日)に市谷フィッシュセンターにて第18回「みんな集まれつり大会」が行われました。

小中学生の参加は197名でした。「父の日」だったのでお父さんの参加も多く、親子で鯉釣りを楽しみました。

参加した子どもたちは、約二時間の間に、どれくらいの重さの鯉を釣り上げることができているかを競い合います。一、二年生の子は、鯉が針にかかっても、あまりの重さに釣りあげることができません。側にいる高学年の子がすぐに助けに入ります。初めて釣りをした子も、釣り竿の扱い方にもすぐに慣れ、餌を何度も付け替え、集中して釣りに挑んでいました。

160名以上の参加者に一尾以上の釣果がありました。また、7キロ以上釣りあげた参加者は11人もいました。

*つり大会入賞者は次のとおりです。

■小学生の部

優勝	ケイ・INS五年 Wキリアン	19.0 Kg
第二位	早稲田小四年 大澤 琉聖	10.5 Kg
第三位	早稲田小四年 杉野 航一	10.5 Kg
第四位	江戸川小一年 三森 柊介	7.7 Kg
第四位	江戸川小五年 志水 一悟	7.7 Kg
第六位	牛込仲之小五年 宮本 睦	7.5 Kg
第七位	鶴巻小二年 小山星乃助	7.2 Kg
第八位	早稲田小五年 益田 晋次	7.0 Kg

■中学生の部

優勝	ケイ・INS二年 Wカイザー	18.5 Kg
第二位	牛込三中三年 坪井 光	11.5 Kg
第三位	牛込二中二年 大山 貴雅	11.0 Kg

主催 早稲田地区青少年育成委員会

新会長あいさつ



清水前会長より引き継ぐにあたり、センターの目的を考へて見ました。会則第3条に、「主体的な住民相互のふれあいによって、活動し、交流しあい、豊かで明るいまちづくりをすすめていくことを目的とする。」とあります。

即ち地域社会形成に役立つことを行うという事だと思ひます。

今まで同様にご目的に向かつて地域の各団体の推薦を承けた人、公募の人等で運営し、「コミュニケーション」形成を達成したいと思ひます。

具体的には、委員会・企画部会・広報部会・事務局があります。

皆様ご希望の行事がございましたら、検討させていただきます。

榎町地域センター管理運営委員会会長

土屋 勝

新局長あいさつ

4月から榎町地域センターの事務局長に着任した渡辺満久(わたなべみつひさ)です。

地域センターは、登録団体をはじめ多くの皆様が利用する地域のオアシスの存在ではないかと感じています。土屋新会長のもと、地域の皆様と共に、地域に密着したセンター運営と、コミュニケーションの活性化に努めてまいります。ごうざせう宜しくお願いいたします。



新副所長あいさつ

4月から榎町特別出張所の副所長として着任しました武藤弘(むとうひろし)です。昨年度までは環境清掃部環境対策課環境計画係長をしていました。

私は、35年程前にも榎町特別出張所に勤務していたことがあり、また、市谷柳町に住んでいたこともあり、榎町地区には大変思い入れがあります。当時は、出張所の傍に銭湯があり、仕事帰りにひと汗流し、一杯飲んで帰ったなどの記憶もあります。今では、出張所も建て替わり、出張所の周辺や外苑東通り沿いも随分と変わりましたが、外を歩いていると懐かしく思うことが多々あります。

皆様のお役に立てるよう仕事に取り組んでまいりますので、よろしくお願ひいたします。



4月から榎町特別出張所に着任しました広田磨美(ひろたまみ)と申します。昨年度までは歌舞伎町の本庁舎で窓口の業務をしておりました。これまで、地域に出て区民の皆さまと一緒に活動をする経験がほとんどなかったため、地域との関わり深い特別出張所での仕事はとても新鮮に感じています。

特別出張所は、窓口で取り扱う事務の範囲が広く、未経験の業務に対する不安もあります。が、窓口のお客様や地域の方々の暖かさにも励まされ、日々の業務に奮闘しながらも、仕事のやりがいを感じています。

一日も早く地域の皆様のお役にたてるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



牛だあ！牛だあ！ 牧場へ行こう！

5月13日(日)に江戸川・早稲田・鶴巻・牛込仲之の四小学校の三、四年生40名と育成委員12名の総勢52名で埼玉県上尾市にある榎本牧場へ行ってきました。

到着するやいなや、牧場の匂いの洗礼を受けました。その中でさっそくバター作りです。牛乳が入ったペットボトルを勢いよく振ることにより牛乳が固まって粒が浮いてきてその粒がバターになります。一生懸命作ったでき立てのバターは甘くはなかったけれど、おいしく感じる事ができました。普段、当たり前前に食べているバターがどのように作られているか勉強する事ができました。

次の「子牛への哺乳」「乳絞り」「ブラッシング」「牧草の給餌」からは、本物の牛を目の前にしての体験です。

子牛への哺乳では、乳を飲ませるだけでなく、子牛の口の中に手を入れる体験もさせていただきました。牛の歯が口の奥の方には無いこと、舌の感触がザラザラしていたことは子どもたちにとっては新しい発見のようでした。

乳絞りでは、目の前に現れた大きな牛に



▲干し草のカバーに子どもたちが描いた牛の絵
主催 早稲田地区青少年育成委員会

びつくり！さらに想像以上に勢いよく出る乳にまたまたびつくり！慣れてきたら、牛にふれあいながら楽しく乳絞りができました。

牛のブラッシングでは、固いブラシでゴシゴシ！もっと力を入れて！と牧場長に指導されながら、みんな頑張って力強くブラッシングしていました。

最後は牧草の給餌、大人の牛に干し草を直接与え、その後はみんなで牛舎の掃除をしました。ブラウン色のホルスタインが人気の牛だったみたいです。プタやニワトリともふれあうことができました。

体験が終わると、次はバーベキューです。もう牧場の匂いを気にしている子はいません。体験でたくさん動いたせい、肉や焼きそばをあっという間に完食しました。

普段、ふれあうことの少ない動物とのコミュニケーションを通じて、生まれてくる命の大切さ・尊厳を感じる事ができたと思ひます。子どもたちにとってかけがえのない経験になったことでしょう。帰りのバスの中では、みんな満足そうな顔をしてぐっすり眠っていました(笑)

遠い昔の話ですが、江戸時代の正保江戸図を見ると、江戸川(今の神田川)は、蛇行して現在の流れよりずっと南側になつています。川の北側は小日向、南側は牛込でありました。神田上水に近いという意味で、明治5年に「牛込水道町」と名付けられました。東京府に提出された東京府志科に、戸数131戸・内士族23戸・平民108戸・人口626人と記されています。

余談ですが、ちよつと面白い記事を発見したので紹介します。

定かではありませんが、明治35年、地盤の悪かった牛込水道町の空き地に私立裁縫女学校を設立する事になり、当時人気の高かった花相撲を開催しました。目的は大勢の人々に集まってもらい、地面を固めるためだったそうです。随分のんびりした微笑ましい話ではありませんか。その後大正元年、今の水道町が誕生しました。戦後この近辺は準工業地帯で、印刷製本業を主体に小売店等盛んな町でしたが、平成3年パブルが弾け今では数えるほどしか残っていません。

跡地には、マンションや、戸建住宅が増え、町の様子はすっかり変わってしまいました。南には東西線・神楽



水道町が寄贈した赤城神社西階段



現在の水道町中心部付近

坂駅、北西には有楽町線・江戸川橋駅が近くにあり、利用客が多いせいか、何と！小さな町に3店舗ものコンビニエンスストアが存在しています。変わつてないものもありますよ!! ちよつと横丁に入ればキンコンカンと鐘の音が聞こえてきそうな「向こう三軒両隣」遠くの親戚より近くの他人」なんて言うじゃないですか、まだまだ昔の風情や人情がたっぷり残っている住み良い水道町と自負しています。

かれこれ70年くらいの歴史があり、先人達から継承し続けている伝統行事があります。毎年元旦に名刺交換会と称して老若男女有志が、決まった時間に町内にある「さくら児童公園」に集合、祝賀張に記帳し1年間の町会の発展と無事を祈り万歳三唱をします。ほんのちよつぴりの御神酒で心身を清め全員揃って赤城神社本殿へ、お祓いを受けに行きます。

古きをたずね求め、新しい知識見解を知る「温故知新」に倣い、どんなに時代が変わろうとも、先人達が残してくれたこの伝統行事をしっかりと引き継いで行きたいと思つています。

吉澤照雄

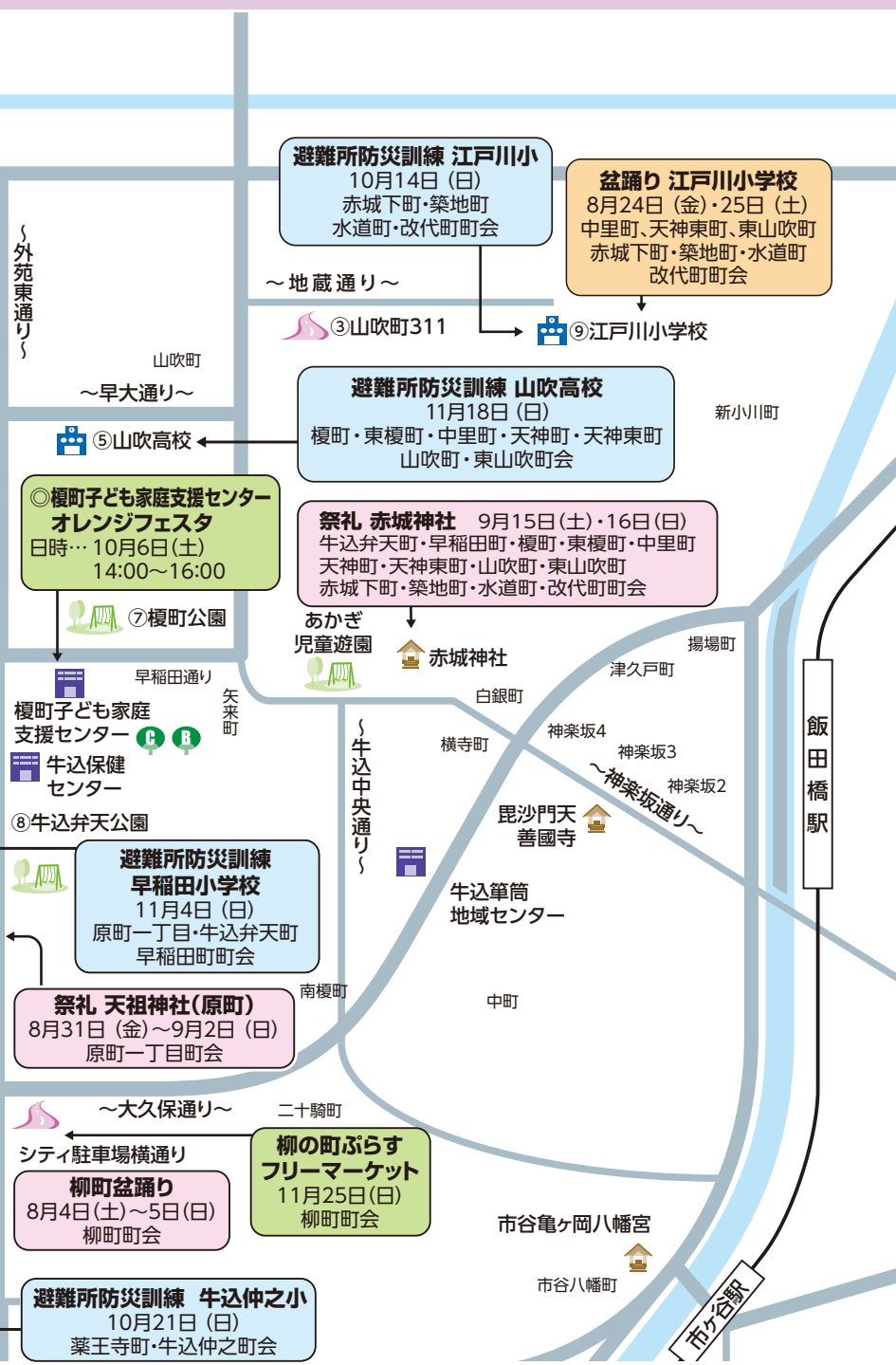


約70年続いている記帳簿



さくら児童公園 この場所で万歳三唱します。

盆踊りとお祭



安全安心・建築 なんでも相談会

日時 9月12日(水)

13:30~16:00

場所 榎町地域センター 2階 小会議室

*建築・耐震補強・リフォーム等の建築に関することについて、なんでもご相談ください。

問合せ 建築指導課 Tel.(5273)3732

榎町子ども家庭支援センター

自主事業委員会 えのきクラフトの集い

日時 8月4日(土) 13:00~15:00

場所 榎町子ども家庭支援センター

2階 中高生スペース

*紙・布・木工などの素材で、もの作りを楽しみましょう

オレンジフェスタ

日時 10月6日(土)

14:00~16:00

場所 榎町子ども家庭支援センター

*子どもたちが実行委員となり、指導員や地域の方々のお手伝いで食べ物コーナー・ゲームコーナーなどが行われます。オレンジフェスタの「オレンジ」は、子どもを虐待から守り、子どもの成長と発達を支援するメッセージリボンの色からきています。

榎町地域センター

● 納涼カラオケ大会

日時 7月29日(日)

午前10時~午後4時

場所 榎町地域センター

4階 多目的ホール

*参加募集は締め切りました。

● 地域センターまつり

日時 10月28日(日) 午前10時~午後4時

場所 榎町地域センター全館(B1F~4F)

コーラス・ダンス・日舞・ビンゴゲーム・お茶席・昔の遊び・日赤指圧・手作り教室・えのき文芸・包丁研ぎ・家屋の耐震リフォーム相談・肉まんや野菜、花の鉢植え販売・模擬店他

*皆様のご来場を、心よりお待ちしております。自転車・車でのご来場はご遠慮ください。

しょう!

⑧牛込弁天公園	7月21日(土) ~8月3日(金)	牛込弁天町町会
⑨江戸川小学校	7月23日(月) ~8月3日(金)	築地町町会・水道町町会 改代町町会・赤城下町会
⑩牛込第二中学校	7月21日(土) ~8月3日(金)	喜久井町町会 早稲田南町町会
⑪天祖神社境内	7月22日(日) ~8月11日(土)	原町一丁目町会
⑫牛込仲之小学校	7月21日(土) ~8月3日(金)	薬王寺町会・市谷仲之町会
⑬成城学校	7月22日(日) ~8月5日(日)	原町二・三丁目町会



早稲田地区

青少年育成委員会



夏休み 秋のイベント

*催しの日時、場所などは変更になる場合があります。

カレーライスを楽しむ会 牛込二中えんにち

～暑い夏 カレーを食べて元気になろう!
ゲームやえんにちを楽しもう!～

日時 7月21日(土) 午前10時～午後1時
カレーライスは午前11時30分～

場所 牛込第二中学校
*うわばきを持参してください



えんにち かき氷 ヨーヨー ポップコーン
パンケーキ ボウリング ゲーム
工作教室 ほか



夏休み工作教室



～キラキラ万華鏡の世界～
カレイドスコープを作ろう!

日時 8月9日(木) 午後1時～3時

場所 榎町地域センター4F多目的ホール

参加費 200円 *参加費は当日徴収します

持ち物 ハサミ・古新聞

対象 小学生・中学生・一般(50名)

申込み 育成委員・榎町特別出張所

7月31日(火)までTEL(3202)2461

スポーツ交流会



ユニカール・輪投げ

① 8月 5日(日) 午前10時～12時

② 8月 19日(日) 午前10時～12時

③ 9月 2日(日) 午前10時～12時

④ 9月 16日(日) 午前10時～12時

⑤ 10月 7日(日) 午前10時～12時

⑥ 10月 21日(日) 午前10時～12時

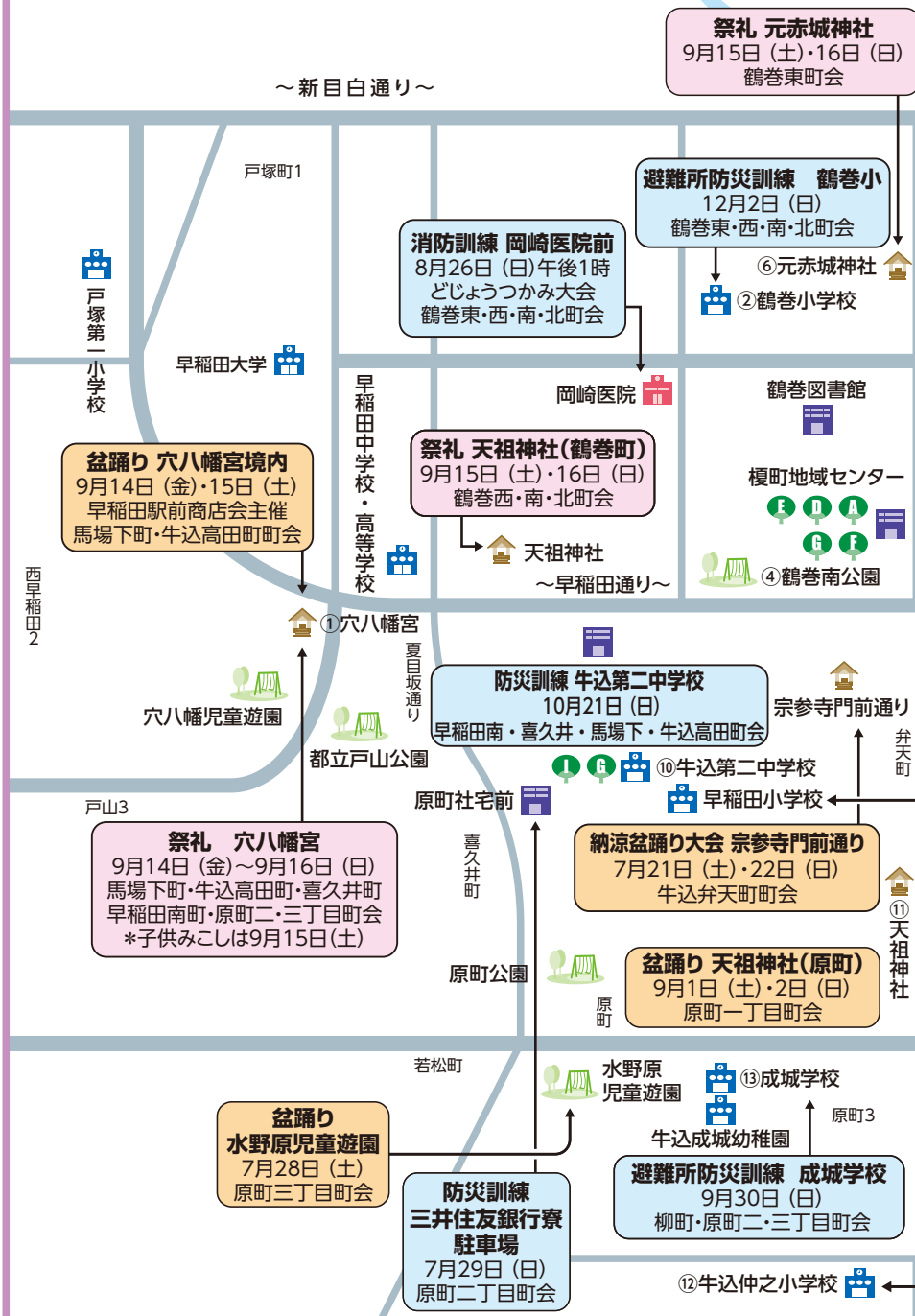
①～⑥ 会場：榎町地域センター 4F
多目的ホール

参加費 無 料

申込み 必要ありません

当日会場にて受付 上履き持参

主催 わせだスポーツ・文化協議会



早起きして 家族みんなで、ラジオ体操に参加

①穴八幡宮境内	7月21日(土) ～7月31日(火)	馬場下町会、牛込高田町会
②鶴巻小学校	7月21日(土) ～8月3日(金)	鶴巻北町会
③山吹町311番地先	7月21日(土) ～7月31日(火)	東山吹町会
④鶴巻南公園	7月21日(土) ～8月3日(金)	鶴巻西町会・鶴巻南町会 早稲田町町会
⑤山吹高校前	7月21日(土) ～8月3日(金)	山吹町会
⑥元赤城神社	7月21日(土) ～8月3日(金)	鶴巻東町会
⑦榎町公園	7月21日(土) ～8月4日(土)	榎町・東榎町・中里町 天神町・天神東町会

「新宿ギネス」

様々な運動の経験と、跳ぶ子、短い時間で記録向上を目指し、「新宿ギネス」が、5月28日(月)、5月31日(木)、行われしました。

姿が見受けられました。運動の楽しさを味わいながら、日常的に体力の向上につながっていく事を願っています。

中休み時間になると、校庭、体育館には、短縄片手に集まってきた子ども達でいっぱいです。

ギネス(2重跳び、3重跳び)に挑戦する子、友だちと会話を楽しみながら

また、縄跳びのカウント、記録をつけてくださいました地域協働運営委員会、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



「3年生 自転車安全教室」

6月5日(火)の2時間目、牛込警察署からのご協力をいただき、3年生自転車安全教室が、体育館にて行われました。

児童からの「おはようございます。」「よろしくお願いします。」「の元気な挨拶でスタートです。」

自転車を用いて、乗り方、点検の仕方、について学びました。

DVDの視聴では、安全に乗るにはどうしたら...?を考え、たまごを実験としたヘルメットの大切さを再確認しました。

「自転車は車の仲間、危険な乗り物だと思って乗ってください。」「

「危ない事が起こるかもしれない...!」という意識を持って、という警察署の方のお話しに、子ども達の眼差しは真剣です。

最後に、自転車点検の大事なポイントを教えてくださいました。

「ぶたはしゃべる」です。

- ぶたはブレーキ
- たはタイヤ
- しゃは車体
- べるはベル

これからも安全にはくれぐれも気を付けて、自転車に乗ってほしいと切に願います。



活気のある学校

江戸川小学校では今日も子供たちの歌声や歓声が聞こえてきます。

今年度は30年ぶりに、1年生が2学級になりました。全校児童数も増え、5月1日現在で169名を数えます。

上級生と下級生が兄弟のように接する江戸川小のよさを継続しつつ、児童数増加によってもたらされた行事や休み時間等での活気ある風景は、新しい江戸川小学校の魅力に加わりました。

その象徴的な行事といえば全校遠足です。5月1日、全校169名で快晴の木場公園に行ってきました。現地では縦割りグループである「なかよし班」で行動しますが、その名の通り、上級生と



下級生の仲の良さが目立ちました。特に、25人の6年生が37人の1年生の面倒を本当によく見ていたことが印象的です。

グループでの遊びも、低学年児童が楽しめるものが、どの班でも取り入れられ、昼食休憩までの2時間余りを存分に楽しんでいました。

暑かったこともあり、帰りの電車では少々疲れた様子もありましたが、充実の表情が溢れていました。

もう一つ、この日の大きなトピックがありました。この日は全員出席で、169名全員で参加できたことです。

今後、活気ある江戸川小学校を見守っていただけると、とても嬉しいです。

榎町地域センター管理運営委員会総会

平成30年5月18日(金)午後7時より、
榎町地域センター4階多目的ホールにて、
平成30年度「榎町地域センター管理運営
委員会定期総会」が開催されました。

委員総会において、平成29年度事業報
告・決算報告・監査報告および平成30年度
事業計画案・予算案、また「榎町地域セン
ター管理運営委員会事務局職員就業規程
の一部改正」「榎町地域センター管理運営
委員会事務局補助員就業規程の一部改正」
が全て、承認されました。

平成30年度から33年度の管理運営委員
会役員は、下記の委員が就任いたします。

会長	土屋 勝
副会長	安井 彰 佐藤 光春
監事	深井 三洋子 北原 聖子
会計	石川 ハル 吉澤 照雄
理事	岡戸 和夫 清水 恒夫 黒川 孔晴 本田 和男
企画部長	安井 彰(副会長兼任)
広報部長	廣井 伸行



えのき地区高齢者クラブ一覧表

クラブNo.	クラブ名	対象地域
22	榎町友の会	榎町、東榎町
23	原一あゆみ会	原町一丁目
24	水の原クラブ	原町三丁目
25	白寿会	喜久井町
27	弁天町和老クラブ	弁天町
29	山吹会	山吹町
30	早稲田クラブ	馬場下町、早稲田町
31	西鶴クラブ	鶴巻町西町会
32	早稲田長寿会	鶴巻町南町会
33	早稲田永楽会	鶴巻町北町会
34	第一友鶴会	鶴巻町東町会東部
35	第二友鶴会	鶴巻町東町会西部
125	薬王寺長寿会	市谷薬王寺町
127	牛込心友会	天神町
130	あかぎ友の会	赤城下町
141	原二わらく会	原町二丁目
147	新宿区盲老人六ツ星会	新宿区全域
148	柳町すみれ会	市谷柳町
157	早南クラブ	早稲田南町

(資料：新宿区高齢者クラブ連合会資料より抜粋)

高齢者クラブでいきいき、
元気に暮らそう

25

榎地区の高齢者クラブの最近の活動状況をお知らせします

① 平成30年度「グラウンドゴルフ大会」の成績

・第33回 区高連グラウンドゴルフ大会が平成30年5月17日(木)戸山多目的運動広場において、参加45チームで開催されました。

榎地区からの参加チームは7チームで、早稲田永楽会が(131点)で第5位。薬王寺長寿会が第9位に入賞いたしました。

おめでとございます。
他の参加クラブは次のとおりです。(成績順)

・弁天町和老クラブ、山吹会、原一あゆみ会、柳町すみれ会、原二わらく会。以上
(資料提供：新宿区高齢者クラブ連合会)

② 平成30年4月現在、榎地区には19の高齢者クラブが活動しています。(左表参照)

皆さんもお近くのクラブに入会して生活に彩を添えてみませんか。近隣に住まう仲間としてお互いに楽しく助け合って活動しませんか。

○入会資格 区内在住の58歳以上の方

○入会の相談先

・区役所 福祉部地域包括ケア推進課 高齢者いきがい係
・近隣の高齢者クラブ役員、会員

(○)不明の場合には、お近くの町会役員にお問い合わせ下さい。

えのき文芸



初夏の風葉味たっぷりやっこかな

大籠 紀子

黄泉よみの国海亀に乗り君向う

加藤 斗志夫

若竹の伸びて大地の柔らかき

加藤 理君

五月生まれ百歳までも謳歌せむ

軽部 とみ子

飛行船微速前進梅雨晴間

川口 あきを

五時半になれば鐘の音鯛雲

北野 明治

母娘旅車窓に箱根山滴る

北村 妙子

白檀の余韻微かに夏座敷

木村 かづこ

浴衣着てそぞろ歩きの散歩かな

久根下 和子

つゆ草や青き小さき手を合わせ

滝口 泉

走り梅雨夜汽車の窓を街流る

梨平 美沙子

飛魚のジャンプ数える防波堤

水上 香子

藤散って桐の花咲く北の里

山口 敏子

短歌

お役目を終へたる山車の親子象

釈迦は降らせり花の吹雪を

青木 久彌

知らぬ間に数多あまたの心きずつけて

心で詫びて八十路坂行く

奥瀬 イチ

木漏れ日のちらつく朝にジョギングの

少年さやかな風おこしゆく

加藤千代子

白布に覆われ進むご神体

宮司の足許を万灯照らす

金成 光祥

足の辺に寄りくる鳩の二羽三羽

ラジオ体操第二はじまる

中村 道雄

あやめ咲く小川のそばの獣驚し

音さわやかに水面ゆらすや

山口 敏子

川柳

夢追えばかぞえ八十路も未だ乙女

イケメンの先生の目も高齢化

大籠 紀子

夜目遠目傘の内なら自信あり

楽あれば苦ありというが苦勞のみ

菅野 あきら

楽しんだ宴呑み過ぎ二日酔い

青空を仰ぎ時には深呼吸

小山 一湖

久し振り雨の合唱葉も踊る

泣き上手猫の半眼子が真似る

田実 孜

じじと孫本気で勝負金魚釣り

滝口 泉

夏の花

はず(蓮)

スイレン科の多年草、夏、紅色や白色の花を開く、普通十六弁。



広報部からのお知らせ

「家族の肖像」「技の伝承」の企画記事に登場いただけの方の情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せ下さい。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句のお題は「秋」、川柳は自由吟です。投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、9月10日(月)までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
Tel(3202)8585
FAX(3202)2478